

JAMSTEC  
賛助会員向け

# 令和4年度 第2回 賛助会セミナー



日時：令和4年8月25日(木) 13:30-14:30

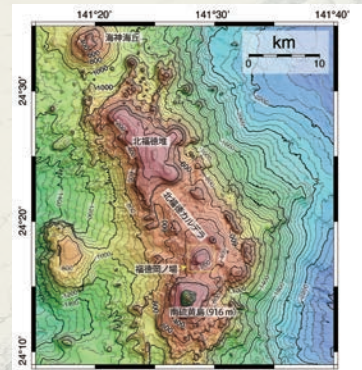


講演  
1

## 福德岡ノ場の噴火と軽石の生成

海域地震火山部門  
火山・地球内部研究センター  
田村 芳彦

日本の火山はプレートの沈み込み帯に形成されています。日本の南では、太平洋プレートがフィリピン海プレートに沈み込むことによって、東京から南へ、伊豆大島、三宅島、八丈島と続いていく伊豆小笠原弧が形成されています。西之島も福德岡ノ場も、伊豆小笠原弧の火山の一つです。東京から西之島は945km、東京からは約1,300kmの位置にあるのが福德岡ノ場です。福德岡ノ場はどのような火山なのか、西之島や、フナトングとの共通性や相違点もお話します。



講演  
2

## 日本各地に漂着した軽石を追う

付加価値情報創生部門 アプリケーションラボ  
環境変動予測情報創生グループ 主任研究員  
美山 透

小笠原諸島の海底火山である福德岡ノ場から大量に噴出した軽石は、1000km以上離れた沖縄・奄美諸島を中心に日本の沿岸に漂着し、大きな社会問題になりました。海洋研究開発機構では普段より開発している海流予測を応用して軽石の漂流予測を発表し、地方自治体による軽石への備えなどに貢献しました。その経緯と今後の展望と課題を報告します。

# 令和4年度 第2回 賛助会セミナー

日時 令和4年8月25日(木) 13:30~14:30

開催方法 オンライン配信 (Zoom利用)

申込期限 令和4年8月19日(金)

## 式次第

13:30-13:35 開会挨拶 海洋科学技術戦略部 部長 亀井 雅彦

13:35-14:00 **講演 1** 福徳岡ノ場の噴火と軽石の生成  
海域地震火山部門 火山・地球内部研究センター 田村 芳彦

[講師紹介]

石川県白山市出身。金沢大学教育学部附属高等学校卒。東京大学大学院理学系研究科博士課程終了(理学博士)。日本学術振興会特別研究員、金沢大学理学部助手などを経て2000年からJAMSTECに勤務。石の上にも三年というが、マグマがどのようにしてできるのか、ということばかりを研究してきた。最近は地球における大陸の成り方やモホ面についても語る。サッカー部に所属。



14:00-14:25 **講演 2** 日本各地に漂着した軽石を追う  
付加価値情報創生部門 アプリケーションラボ  
環境変動予測情報創生グループ 主任研究員 美山 透

[講師紹介]

1997年京都大学理学研究科地球惑星専攻博士課程修了。理学博士。地球環境フロンティア研究センター研究員などを経て、2014年より現職。専門は海洋物理学。海流の成因、影響、予測に関する研究を行っている。NHKスペシャル「黒潮」、NHKサイエンスZERO「巨大海流黒潮」などに出演。



14:25-14:30 閉会 事務局より事務連絡

## ■ 申込方法

### Googleフォームからの申込み

以下URLもしくはQRコードからアクセスしお申し込みください。

<https://forms.gle/9WteR7oFU9pFNH2x8>



## ■ 個人情報の取扱いについて

今回お預かりしました個人情報は、国立研究開発法人海洋研究開発機構個人情報保護管理規程に基づいて、安全かつ適切に取扱い、お申込みに対する確認や登録者ご本人からのお問い合わせに対する回答のためのみに利用させていただきます。

(国立研究開発法人海洋研究開発機構の個人情報保護制度) <http://www.jamstec.go.jp/j/about/disclosure/kojin/>

## 【お問い合わせ・ご連絡先】

国立研究開発法人海洋研究開発機構東京事務所 賛助会事務局 (担当: 赤谷/小原)

電話: 03-5157-3900 E-mail: sanjokai@jamstec.go.jp



**JAMSTEC** 国立研究開発法人  
海洋研究開発機構  
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology